

【事務事業調査】

事務事業名	健康診査事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	健康づくり担当 田中圭子	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	健康増進法等に基づき各種健康診査を実施。胃、肺、大腸、乳房、子宮、前立腺がん検診、ウイルス肝炎検査、骨密度測定を保健センター、図書館中央館を会場に年28回実施。歯周疾患検診を町内歯科医師会に委託し実施。子宮がん検診を都市医師会と契約し実施。女性特有のがん検診として、一定の年齢の方を対象に無料で子宮がん、乳がん検診を実施。健診の受診率を上げるため、特定健診と同時に実施。40歳から74歳の国保加入世帯へ、特定健診のお知らせと一緒に健康診査のお知らせを配布し受診を勧め、申込を受ける。その他の世帯へは、新聞折込で「保健事業計画のお知らせ」を全戸に配布し、周知するとともに申込を受ける。様々な機会を通じて、対象者へ健康診査の受診を勧める。受診後は結果に応じて詳しい検査を勧め、疾病の重症化を防ぐ。	年に1度健康診査を受診することにより、疾病を早期に見つけることができ、重症化を防ぐことができる。早期に治療し回復することにより、その後の生活を健康的に過ごすことができ、健康寿命を延ばすことができる。健康診査の結果が生活習慣改善のきっかけとなり、正しい生活習慣を身につけることにより、疾病を予防することができる。
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
がん検診受診者数(延べ人数)	3,000人		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 消耗品	90	健康手帳ファイル30,000円 健診通知作成用紙32,500円 健診データ保存用USB15,000円 タックシール12,000円
2 印刷製本費	484	子宮がん検診受診票40,000円 封筒24,000円 女性のためのがん検診手帳・クーポンなど420,000円
3 通信運搬費	939	健康診査受診通知、結果通知など
4 委託料	21,398	胃、肺、大腸、乳房、子宮、前立腺、肝炎ウイルス、骨密度等委託料
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	22,911	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	22,911		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	1,370		女性特有のがん検診補助金
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	1,370		
	差引(一般財源)	21,541		